
生きる希望

イッチー

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

生きる希望

【Nコード】

N6071B

【作者名】

イチチー

【あらすじ】

病院にいる。何でこんなことに？美奈との時間は幸せだった。健二の想いを書いたストーリー。

血圧138、脈拍120です。看護婦が言う。

「美奈！美奈！」俺は呼びかける。

ガラガラガラ、「どいてください！！！！」看護婦達が言う中で、美奈はワゴンのような台の上で横たわっている。

「非常に危険な状態なので呼びかけ続けてください。」

「はい。わかりました。美奈！美奈！」俺は呼びかけつづける。

なぜ、こんなことになったのだろう・・・。

「健二！どう？似合ってる？」美奈はいう。

「うん。似合ってるんじゃない？」

「何、その返答！」美奈はかわいく怒ったようにいった。

「わかってるって！すっごく似合ってる！！！！」俺がいうと、

「うん、それでよし。」といって2人は笑いあった。

こんな感じが一生続けばいいのになあと俺は思った。

俺は、美奈と付き合っている。もう、付き合って3年だ。しかし、俺達はもう25と23でそろそろ結婚してもいい時期だ。だから、俺はプロポーズすることにした。

公園のベンチに2人は座った。

「なあ、話があるんだ。」

「何？」

「俺達、付き合って3年になるじゃん？」

「うん。」

「だから……」

俺は、ポケットから指輪をだし、

結婚しないか？」といった。

「……。ゴメンなさい。それは、できない。」

「なんで？」俺は聞いた。

「いえない、だって、いったら健二は私の元から去っていくから。」

「は？そんなわけないだろ。」

「いえよ。俺にいけないことなんてないだろ。」

「わかった。じゃあ、きいてくれる？」

「うん。」

「私、癌なの。しかも、肺癌で、残り1年といわれたの。」

俺は、ショックだった。

「そんなことなんで俺に黙ってた。」ふざけんなよと思った。

「だって……。」

「だってもくそもねえんだよ！1人で抱え込んでるんじゃない。お前だけの問題じゃなく2人の問題なんだよ」

「健吾……。」

そして、2人は唇をかさねあった。

そして、1年後の今、病院にいる。

神様！俺の命を捧げてもいい。どうか美奈を助けてくれ！俺は祈ることしかできなかった。

「残念ですが……。」医者は言う。

「ここまで持ったのが不思議なぐらいです。」

「美奈あーーーー！！！！！！」俺は叫んだ。

俺は生きる希望を失い、美奈の部屋にいた。

ああ、ここに美奈はいた。今も、いる気がする。

ふと、気がつき、机をあけた。すると、一冊の手紙が入ってた。

健二へ

ありきたりだけど、健二がこれを読んでるってことは、私はもうここにいないんだね。

私が癌って通告されて私は絶望した。

もう、健二のそばにいられないって思った。

だけど、なかなか健二から離れることができなかったの。

だって、健二が大好きだったから。

だけどね、健二がプロポーズして来てくれた日。

私、ついにいったじゃない？だけど、健二はそんな私に、1人だけの問題じゃない、2人のもんだいだ！っていつてくれたじゃん？私、そのとき、かなりうれしかった。本当にありがとう。

きつと、健二は私が死んでから何もしてないでしょ？でもそんなんじゃないダメ！私の分まで生きて、幸せになつて。

それが私からの最後のお願ひ。

健二にあえてよかった・・・私は幸せだったよ・・・。

美奈

俺は、その場に泣き崩れた。

美奈といた時間が俺にとっての幸せだった。

俺は、美奈の最後の約束を守るため、一生懸命いきることにした。

美奈と思い出は一生忘れることはないだろう。

だって、それが俺の想いだから・・・。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6071b/>

生きる希望

2010年11月23日16時45分発行